

第14回キンカ高分子化学研修コース

高分子化学の実学を身につけさせたい上司、身につけたい新人に朗報。
研究者ネットワークづくりの絶好の機会です。

主催 近畿化学協会
協賛 日本化学会近畿支部 高分子学会関西支部 繊維学会 日本接着学会
化学工学会関西支部 有機合成化学協会関西支部 大阪工研協会

キンカの面倒見のよさを生かした企画です。就職して、高分子の研究や製造業務に携わることになった新社会人や、製造現場にかかわりを持ち経験者で高分子化学を再度概観されたい方を対象としています。大学でも企業でも教えられない「高分子の実学の基礎」をわかりやすく伝授する、ひと味違った講習会です。企業では多くの研究者が高分子に携わっているのに、就職してすぐに役立つ基礎知識についてはほとんど学べていないのが実態です。企業研修プログラムとしても利用していただければ、この研修をきっかけにして高分子化学のセンスと実学を効率よく身につけてください。

またキンカが大切にしている、人と人との交流についてもサポートします。講演終了後に交流会を行い、企画委員も多数加わって若いうちから他社に知り合いを作るお手伝いをします。将来必ず役に立ちますので、ぜひとも参加して、質問の続きや情報の交換をして産学官に知り合いを作ってください。

日時：平成29年3月8日(水) 10時00分～19時00分

会場：大阪科学技術センター4F 404号室 (大阪市西区靱本町1-8-4)

<交通>地下鉄四つ橋線「本町」駅25番、28番出口を北へ徒歩約5分、うつぼ公園北詰

【講演】

1. 高分子の概論と合成～基礎と最先端合成技術 (10:00～11:10)
京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科 教授 中 建介 氏

近年の多様なモノマーを用いた精密重合法の発展によって、末端基、分子量および立体構造が高度に制御された優れた機能をもつ高分子の合成が可能となっており、これら高分子を用いた光学材料、電子材料、磁性材料や医用材料などが次々と開発されている。本講演では包括的に最先端の高分子合成技術を知り、自らの研究や材料開発に取り入れられそうな高分子材料に関するヒントを得られることを目的とする。

2. 高分子の重合プロセス～乳化重合などの微粒子分散ラジカル重合反応の基礎
(11:10～12:20) 福井大学学術研究院工学系部門 准教授 鈴木 清 氏

乳化重合、懸濁重合などの微粒子が分散した系でのラジカル重合により、高分子の大量生産、塗料や接着剤などの生産および機能性微粒子の製造が行われている。微粒子分散系でのラジカル重合の機構について概説し、生産速度のコントロールや機能性微粒子の製造に必要な基礎的な考え方を説明する。

3. 高分子の製造技術～重合反応装置における攪拌と混合 (13:20～14:30)
住友重機械プロセス機器(株)技術部 グループリーダー 竹中 克英 氏

攪拌型の重合反応装置は、ポリマー製造プロセスにおけるプラント全体の心臓部として使用されるケースが多い。本講演では、重合反応装置の選定および設計に関する基本的な考え方について説明し、あわせて最近の開発動向を紹介する。

4. 高分子材料の成形加工品の評価～ユーザーから見れば (14:30～15:40)
大阪ガス(株)技術戦略部 オープンイノベーション室長 樋口 裕思 氏

様々な方法で加工された成形品を、実際に使用する立場で評価して品質管理を行う方法について、いくつかの事例を挙げて紹介する。また、得られた結果から、材料の選定基準の見直しや成形方法へのフィードバックなどへの取り組みを紹介する。

5. 高分子の開発事例～筋の通った研究開発を進めるために (15:50～17:30)
神戸大学大学院工学研究科 特命教授 (元(株)日本触媒) 喜多 裕一 氏

いつの時代も「筋の通った研究開発」を進めるのは本当に難しい。このための一般解を見出すのは極めて困難と思われるが、演者の事業化経験と種々の研究開発事例の解析をもとに筋の通った研究開発とは何かを掘り下げ、現実にそれを遂行するために何が重要であるのかを考えた。皆さんが研究開発を進める上で役立てば幸いである。

【交流会】(17:40～19:00) 同センター 地下1階 B101号室 参加無料

定員 50名(定員になり次第締切)

参加費 主催・協賛団体会員 30,000円、会員外 40,000円

申込方法 下記申込書に必要事項を明記の上、お申し込み下さい。
HP (<http://www.kinka.or.jp/semina/kobunshi14.html>) からもお申し込みいただけます。

*参加費は、銀行振込(三井住友銀行備後町支店 普通預金 No.1329441 一般社団法人近畿化学協会) 郵便振替(00930-5-64179 一般社団法人近畿化学協会)または現金書留の何れかをお願いします。(振込手数料は参加者でご負担願います)

*主催・協賛団体会員である会社・工場よりお申込みの場合、参加者個人が会員外であっても会員参加費で取り扱います。

*申込者には参加証を送付します。(2月中旬頃)

*お申込後のキャンセルは開催日の前日までにお願い致します。前日までにご連絡がない場合は参加費を頂戴致します。

申込先 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 (大阪科学技術センター6F)

一般社団法人近畿化学協会

TEL: 06-6441-5531 / FAX: 06-6443-6685 / E-mail: mail@kinka.or.jp

第14回キンカ高分子化学研修コース 参加申込書 (平成28年度)

氏名		会員資格	
勤務先		所属	
所在地	〒 TEL _____ FAX _____ E-mail _____		
交流会	参加() ・ 不参加()		
送金内容	参加費 _____ 円 <請求書 要() ・ 不要() > 銀行振込() ・ 郵便振替() ・ 現金書留() 月 日送金(予定)		

(コピー可)